



発行元 公益社団法人 西原町シルバー人材センター  
 発刊 2023年(令和5年)2月

〒903-0111 沖縄県中頭郡西原町字与那城135番地  
 TEL(098)944-1699 FAX(098)944-1835

e-mail nishihara@sjc.ne.jp

URL : <http://www.town.nishihara.okinawa.ja/nishihara-town-silvercenter/index.html>

シルバーだより 第24号



## 「シルバーの日」ボランティア活動

崎原盛秀西原町長 観光キャラクター「さわりん」も応援に駆けつけました!!



### シルバー人材センター

**基 本 理 念**

- 自主・・・自分のものとして考え
- 自立・・・自分たちの力で育てる
- 共働・・・一緒になって働き
- 共助・・・お互いに助け合う



年頭の挨拶

理事長 平良正一



「卯年」明けましておめでとうございます。
会員の皆様におかれましては、令和五年の新春を健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。
旧年中は、シルバー事業並びに就業活動に対し格別なるご支援、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症に伴う組織活動の自粛や会員の活動において厳しい制約も三年目となる中、会員の皆様とともに就業活動が展開できましたことは、偏に発注者並びに会員の皆様を始め、役職員のご支援、ご協力の賜であり、関係者の皆様には心より感謝申し上げます。
また令和五年十月に導入予定の消費税における「適格請求書保存方式(インボイス制度)」が実施された場合、センター事業に及ぼす影響が極めて大きいことに鑑み、厚生労働省及び全シ協から請負または委託業務における契約方法の見直しが提案され、当該に関する包括的契約や就業規約など、引き続き整備に取り組んでいるところでございます。
私達は、新型コロナウイルスの流行がおさまったとき、シルバー人材センターの「アフターコロナ」における環境の変化に対応すべく、就業開拓や就業提供の在り方など、会員にとつて働きやすい就業環境の整備が求められており、センターはコロナ禍における組織活動の変化を見据えたアフターコロナに向けて更なる取り組みに邁進して参る所存でございます。
令和五年は、当センターにとつて、設立三十周年

の節目の年を迎えます。これまで先人が築いてきた組織の発展に感謝し、飛躍の年と位置付け、会員一人ひとりが輝ける西原町シルバー人材センターの更なる繁栄のため、会員の皆様とともに活気に満ちた組織活動に取り組んでまいる所存でございますので、会員各位のお力添えと、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

また、西原町の資源ごみ回収施設移転計画に伴う施設工事が進行しており、センターの資源ごみ回収の拠点であるリサイクルヤードの使用開始に向けて、行政が求める町民に寄り添い、町民の負託に応えるため、新しい施設での就業のかかり方を検証し、更に町民へのサービス向上に努め、シルバー人材センターに相応しい地域貢献に取り組みなければなりません。更に、当該移設に伴う独自事業の持続可能な移設用地の確保、シルバー人材センターの事務所の建て替えに関する検討委員会の設置のほか、ごみ袋委託業務におけるインボイス制度の実施に向けた電算システムの見直しなど、山積する課題に向き合いつつ、会員の活動拠点の整備や課題を行政の指導、助言を仰ぎながら、センター組織の自立に向け、組織運営の課題や問題点を会員とともに共有し、役職員の総意をもって、シルバー人材センター事業にあたり、組織活動の活性化に努めて参りたいと思っております。

新たな年にあたり、シルバー事業の理念と初心に立ち返つて、会員が主役「会員完結型」を推奨し、会員の能力や培った経験を最大限に活かす取り組みを展開するなど、会員に寄り添い、笑顔が絶えない喜びを分かち合う組織活動に取り組んで参ります。
令和五年が会員にとりまして、明るく希望に満ちた素晴らしい一年となりますことを祈念申し上げます。
年頭のごあいさついたします。

本年も宜しく

お願い申し上げます
役員一同



副理事長 小橋川生三



理事長 山城規宏



理事長 島袋政幸



理事長 大城幸哉



理事長 下地浩之



理事長 中山 繁



理事長 宜志富紹誠



理事長 崎濱静江



理事長 嘉手納良三



監事 下地玄康



監事 玉那覇勝也

# 令和四年度 定時総会開催

令和四年六月一日（水）午後二時、西原町中央公民館において、令和四年度公益社団法人西原町シルバー人材センター定時総会が開催されました。

本総会は、「新型コロナウイルス感染症拡大防止」の観点から規模縮小となった為、議決権を有する会員（は、議決権行使書、或いは委任状による代理出席とし、役員及び地域班班長を招集し開催となり、審議にあたる議長に島袋政幸理事が選出され、上程議案の審議の結果、全て原案のとおり異議なく可決承認されました。

続く、報告第一号から第三号まで報告がなされ、特に令和四年度事業計画については、基本方針並びに数値目標を掲げ取組む旨、また、当該の事業計画に基づく令和四年度収支予算に係る理事会決議について説明が行われたなど、全ての日程を無事終了いたしました。



理事長 平良正一



議長 島袋政幸

## 令和四年度 定時総会

### 議事

- （議案第一号） 令和三年度事業報告
- （議案第二号） 令和三年度度収支決算
- （議案第三号） 理事長に対する権限委任
- （報告第一号） 令和三年度補正予算
- （報告第二号） 令和四年度度事業計画
- （報告第三号） 令和四年度度収支予算

### 総会出席状況

総会員数 (議決権総数(個)) <b>237名</b>	内訳	正会員	232名
		特別会員	5名
出席会員数 <b>175名</b>	内訳	本人出席	24名
		議決権行使書面	80名
		委任状代理出席	71名



## 第15回安全・適正就業推進大会 (令和四年七月)

「シルバー人材センター事業安全・適正就業強化月間(七月)において、令和四年七月八日(水)「第15回安全・適正就業推進大会」を開催しました。

コロナ禍にあつて二年ぶりの本大会は、安全・適正就業委員会、指導員、また地域班班長会並びに職群班長で構成する32名と規模を縮小した開催となりましたが、崎原盛秀西原町長より激励にかけつけていただきました。

続いて、事務局より令和四年度「安全・適正就業推進実施計画」など詳細な説明の後、今期「安全・適正就業指導員」の紹介が行なわれました。

また玉城委員より「安全宣言」のほか、「熱中症はこわくない」予防対策十か条」のDVDを視聴し、熱中症対策の周知、徹底を願いました。

最後に山城委員より本大会を事故撲滅に繋げ、安全意識を強くもって就業にあたるよう協力を願う閉会いたしました。



1.開会(安全・適正就業委員会) 委員 中山 繁



2.理事長あいさつ 平良正一



3.激励のあいさつ 西原町長 崎原盛秀



4.安全就業推進実施計画 委員長 太田守昭



5.安全就業指導員紹介 指導員 9名



6.大会宣言 委員 玉城純男



7.DVD 視聴 「熱中症予防対策」



8.閉会 副委員長 山城規宏

公益社団法人 西原町シルバー人材センター

～専門委員会紹介～

センター機能の充実・強化を目指して!!

★=委員長 ◎=副委員長

総務委員会

《所掌事項》

- ◆ センター運営の調査研究及び企画に関すること。
- ◆ 独自事業の調査研究及び開発に関すること。
- ◆ 地域班に関すること。
- ◆ 会員の福利厚生に関すること。
- ◆ その他、組織に関すること。

後列左から/田本浩一 玻名城 聡  
前列左から/崎間達三 ★嘉手納良三 ◎中山 繁



業務委員会

《所掌事項》

- ◆ 会員の就業に関すること。
- ◆ 会員の技能及び技術向上に関すること。
- ◆ 会員の就業相談に関すること。
- ◆ 職群班に関すること。
- ◆ その他、業務に関すること。

左から/屋比久孟信 ★新川助一  
(円内)知念正弘 ◎崎濱静江 島袋政幸



普及推進委員会

《所掌事項》

- ◆ 会員の加入拡大に関すること。
- ◆ 就業開拓及び促進に関すること。
- ◆ 町民、事業所、諸団体への広報PRに関すること。
- ◆ その他、普及啓発活動に関すること。

後列左から/大城幸哉 親泊美智子 太田守昭  
前列左から/★宜志富紹誠 ◎川満定児



安全・適正就業委員会

《所掌事項》

- ◆ 会員が健康で安全に働くことができるための実施計画の策定に関すること。
- ◆ 会員の就業上の事故分析とそれに伴う事故防止対策の樹立に関すること。
- ◆ その他、会員の健康と安全に関する必要な事項。

後列左から/中山 繁 玉城純男  
前列左から/◎山城規宏 ★太田守昭 知花秀雄



## 令和4年度会員の就業等に関するアンケート調査

令和4年度事業計画に掲げた調査研究について、会員増強及び退会会員抑制の取組みに資するとともに、関係法令及び定款に定める事業の適正かつ効果的な運営を図る為、本調査により実態を把握し、会員の就業環境の改善等、今後のセンター事業運営並びに業務改善に資することを目的として、実施要領策定の下、調査期間令和4年8月1日～8月25日に実施いたしました。

調査総数 233の全会員を対象に調査した結果、128人の回答を得、回収率として54.9%であった。

当該の調査結果については、実施要領に基づき、センター運営に資するといった目的を果たす為の指標として取扱い、センターで組織する「業務改善検討委員会」で協議・検討により精査いたしました。

本委員会においては、シルバー事業の本旨を理事会の運営に沿ったセンターの在り方及び実務を担う事務局へ会員の就労意欲に応え得る着実な実践に持続性をもって取組むことなど助言・提言がなされました。

なお、本調査結果につきましては、センターホームページ及び事務局にて「閲覧用ファイル・(意見・要望の全38件(コメント含む))」を貸出していますので、希望される会員の方は、事務局にお申し付けください。

### ～「会員の就業等に関するアンケート調査」～ 主な内容等

#### ◆【問15】センターへの意見・要望別分類

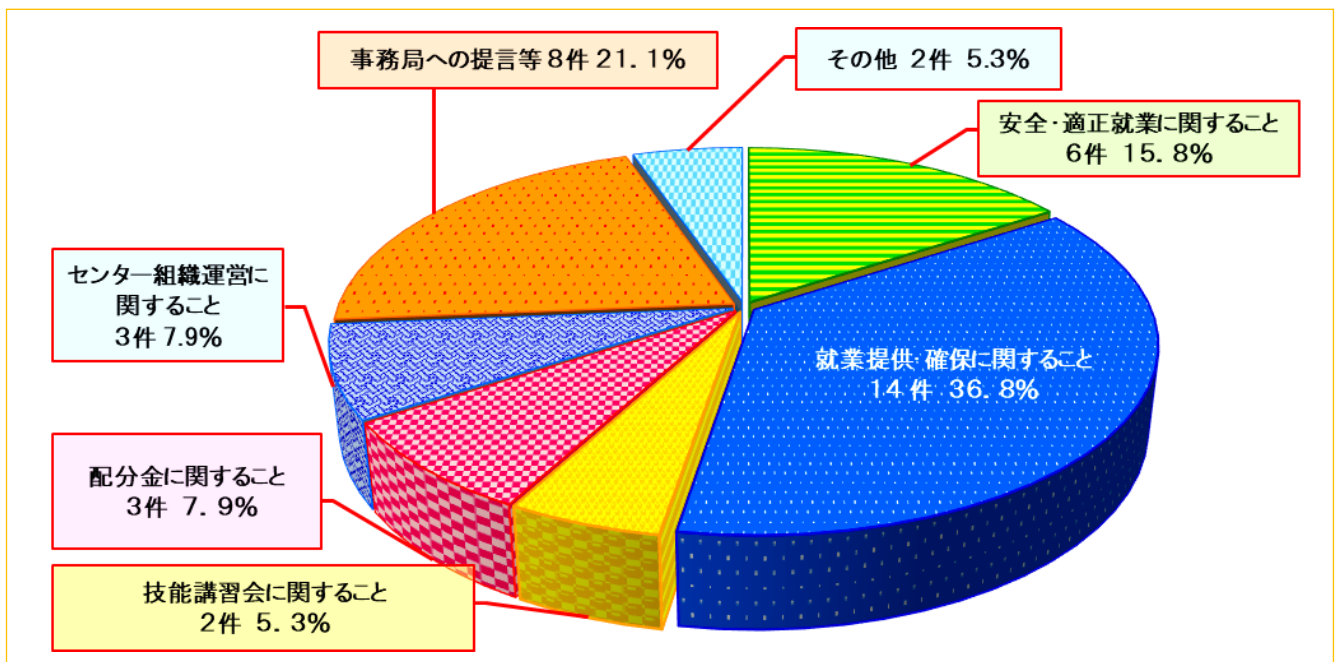
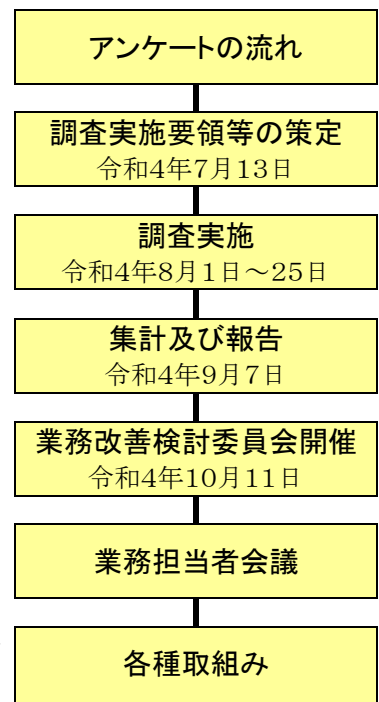
センターへの意見・要望については、アンケート回答総数128件において、38件、全体の29.7%の約三割の意見・要望が寄せられ、以下のとおり、内容別7項目に分類した結果、「就業提供・確保に関する意見・要望」が14件36.8%で最多、次いで「事務局への提言等」が8件の21.1%であった。双方については、多くが就業提供のあり方を問う内容であり、センター組織の現状を示唆する事案等、重要な意見・要望であった。

続いて「安全・適正就業に関すること」は6件15.8%と安全意識の高い会員からの意見・要望が挙げられ、また「配分金に関すること」も3件、7.9%の多くは、配分金の改定、見直しについての意見・要望であった。

今回、「技能講習会に関すること」2件の5.3%は、定款4条第3号に規定する会員の就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習を行うことに関連し、際立った意見・要望であったほか、「センター組織運営に関すること」についても3件7.9%と、組織の一員としての意識の高さが伺え、組織運営に会員自らも問題意識をもって、センターに関わっていると解される意見・要望であった。

「その他」2件については、センターへの労い・励ましと言った好意的配慮の内容であった。

以上の意見・要望に応え得るには、定款第4条に規定する就業提供を始めとする事業活動により結実されるものであり、これらの着実な実践が求められた。



### 令和4年度「シルバーの日」の取組み（ボランティア活動及びPR活動）に110人参加!!

シルバー人材センターは、毎年10月を「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」と定め、全国的に普及宣伝活動を展開しています。中でも、「シルバーの日（10月第3土曜日）」においては、地域へのPR活動の企画・実施がなされ、本年度はボランティア活動やセンター紹介のリーフレットの配布など、当センターを広く周知・啓発を目的に実施いたしました。▶当日は、崎原盛秀西原町長の激励の挨拶とともに、町長自らもボランティア活動に参加頂き、また本町観光キャラクター「さわりん」も応援に駆けつけたほか、コロナ禍以降、多くの仲間とのコミュニケーションの機会ともなりました。



西原町立図書館



さわりんも応援に！



西原町役場庁舎周辺



西原町中央公民館



### 環境美化ボランティア活動（資源化物収集委託業務班） 延べ122人参加!!

当センター資源化物収集委託業務班は、11月1日（火）～11月30日（水）を期間とし、本町の資源化物中間処理施設「西原町リサイクルヤード」の清掃ボランティアを実施いたしました。

資源ごみの回収及び分別作業は町内全域を曜日毎に班編成していることから、月曜日から金曜日に配置された会員の皆さんが122人（延べ）の参加により施設の清掃を行うなど環境美化に努めています。



**公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会令和4年度定時総会決議に係る要請行動**



きよはら 盛秀 西原町長(中央)並びに おおしろ ましたか 大城純孝 西原町議会議長(右)へ センターを代表し 要請決議文を手渡す 平良理事長

公益社団法人全国シルバー人材センター令和4年度事業協会定時総会において、『地域社会に貢献するシルバー人材センター決意と要望』(決議文)が満場一致で可決、承認され、これを受け、当センターとしても「シルバー人材センター事業」の重要性について改めて理解を求めたいとし、平良正一理事長、嘉手納理事とともにセンター役員を代表し、令和4年11月29日(火)、西原町長並びに西原町議会議長へ要請行動を実施いたしました。

平良理事長は、西原町長並びに西原町議会議長に対し、センター事業の運営費の支援、また公共関連施設や資源ごみ回収業務等、会員の就業機会の提供の御礼とともに、今後もシルバー事業の継続的な支援を要望いたしました。

また、「インボイス制度」の導入に備えるべく、制度の概要及び昨今の動向について説明を講じるなど、シルバー事業の安定的な運営が図れるよう、今後も行政の理解と協力を求めました。

**令和4年度シルボンヌ沖縄経験交流大会 (県シルバー人材センター連合主催) に15名参加**



**「チップパーシュレッター新規設置(西原町)」に伴う講習を受ける独自事業班の皆さん**



(後列左から) 花城 清 玉那覇秀則 渡慶次柴良  
(前列左から) 新垣幸位 米本義幸 根神勝行



大好評!!  
特選腐葉土  
「かえるくん」

**新規設置で生産向上・販売拡大を目指す!!**  
平成20年度に本町と連携し導入した緑のリサイクル事業は「緑のリサイクル事業実施方法書」に基づき、堆肥化の生産工程も確立され、翌、平成21年11月には公共施設など、会員の就業先から発生する草木類に加え、町内の家庭から出る草木類の収集により、チップ処理量の増大などチップパーシュレッターの稼働も一気に高まりました。故障を繰返した機械も今期、「独自事業の支援要請」などを経て、本町から新規設置となり、生産率の向上と堆肥類の販売拡大に取組むこととなりました。

令和4年度 公益社団法人 西原町シルバー人材センター  
「特定公益増進法人に係る寄付金」募集活動

寄付金	
事業所等名	寄付者一覧(順不同・敬称略)
新中糖産業(株)	金秀鋼材(株)
友寄オートサービス	(株)長嶺商会
(有)丸伊産業	(有)ナカヨシ建機
(有)沖縄クリーン工業	小波津砂販売所

地域から多くの賛同を得る為、町内企業等を訪問し、シルバー事業の公共性・公益性のPR、また寄付金募集の趣旨説明の下、寄付金募集活動を行いました。

寄付金総額 138,000円 (8事業所)

事務局だより

会員の皆様へ「投稿お待ちしております!!」

●身近で起きた出来事、話題、就業で感じた事、ご意見などの投稿文(四〇〇字以内)

●写真(風景・人物・その他)

●詩、短歌、俳句、川柳、琉歌など

●絵画・水彩画・水墨画など

●ご自分の趣味の作品、手入れされた庭、盆栽、花壇、自家菜園など(写真可)

※「要望があれば取材に伺います。(上原)

その他、何でも結構ですので積極的な投稿をお待ちしております。

なお、これまでパネル展などに提出した作品でも結構ですので、ご協力お願い致します。

会員の事故発生時の緊急対応マニュアル

万が一、事故が発生した場合、左記の図に示す手順に沿って、迅速な対応をお願いします。  
「緊急マニュアル」については、事務局カウンターにて配布または、備え置きしておりますので、安全手帳などに挟み込むなどして、お役立て下さい。



「シルバーはい菜農園」利用者大募集!

- 会員及び西原町内に住所を有する高齢者等  
※ご家族に高齢者がいる世帯も対象
- 募集区画8区画(10坪~20坪) 西原町小橋川
- 指定申込書提出等の手続きで利用契約いたします。
- 灌水設備、トイレ設置のほか、センター製造の堆肥液肥など、利用者で共同購入、使用が可能です。
- 管理人等を配置し、施設の維持・管理に努めています。



液肥タンク設置

見学も可能です。  
まずは、お電話ください。  
☎ (098) 944-1699

シルバー人材センター 会員大募集!

- 西原町にお住まいの健康で働く意欲のある60歳以上の健康な方なら どなたでも!
- 入会説明会/定例 (説明会:随時受付)  
毎月第4金曜日(午後2時)開催 センター内  
※定例の第4金曜日に都合が合わない場合でも、個別の説明会も可能です。お気軽にご相談ください。
- 「新型コロナウイルス感染症」防止対策も実施!



女性の方大歓迎!  
まずは「説明会」にお越しください。お問い合わせ  
☎ (098) 944-1699